

「第19回水戸納豆早食い世界大会」募集要項

- 1 期 日 令和5年3月11日（土）雨天決行・荒天中止
- 2 会 場 千波湖畔 親水デッキ
- 3 時 間 10：30～12：00
- 4 審 査 予選・決勝ともにタイムレース
男性の部：予選通過者10名（予定）
女性の部：予選通過者10名（予定）
- 5 食べるもの **予選**
男性の部 納豆ごはん400グラム（納豆90g，ご飯 2杯分310g）
女性の部 納豆ごはん300グラム（納豆90g，ご飯1.5杯分210g）
決勝
男性の部 わらつと納豆350グラム（70g×5本分）
女性の部 わらつと納豆210グラム（70g×3本分）
- 6 褒 賞 男性の部 1位～10位，女性の部 1位～3位
- 7 応募資格 20歳以上の方
- 8 応募期間 **令和5年2月13日（月）～2月20日（月）（※先着順ではありません。）**
- 9 応募方法 事務局が指定する応募フォームに必要事項を遺漏なく入力し，ご応募ください。
入力内容に虚偽の内容や誤りがあった場合は，失格となる場合があります。
複数名で応募する場合には，お手数でもおひとり分ずつ入力・送信をお願いいたします。
応募者数が定員に達した場合は，抽選となります。
※出場当選者には，2月中に本人宛に通知をお送りいたします。参加料のお支払い方法についても記載いたしますので，忘れずにご確認ください。
※参加料のお支払いが確認できない場合は，失格とさせていただきます。
- 10 募集人員 150名（予定）
- 11 参加料 一人1,000円
- 12 記念品 参加者に納豆・米などの記念品をプレゼント
- 13 申込み先 （一社）水戸観光コンベンション協会 水戸納豆早食い世界大会 係
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎1階
電話 029-224-0441 / F A X 029-224-0442
- 14 備 考 本要項は変更となる場合がありますので，予めご了承ください。

「水戸納豆早食い世界大会」審査方法

【予 選】

- 1 競技は1組約10名で行い、選手が食べる早さを競い、上位10名が決勝に進出する。
- 2 タイム計測は、審査員がストップウォッチを用いて行う。スタート合図は司会者が行うものし、合図と同時にストップウォッチを押す。選手は、司会者の合図により食べ始めるものとし、フライングした選手は失格とする。
- 3 予選の制限時間は、男性の部は2分、女性の部は3分とする。
- 4 予選での食べ物は、男性の部は「納豆ごはん400グラム（納豆90g、ご飯2杯分310g）」、女性の部は「納豆ごはん300グラム（納豆90g、ご飯1.5杯分210g）」とする。
- 5 用いる食べ物は、係員が事前に納豆1パックにタレをかけてかき混ぜたものを用いる。なお、カラシは入れないものとする。
- 6 食べ終わった選手は、素早くどんぶりを頭上へ掲げる。どんぶりの中が空になっていれば、口の中に入っている（すべて飲み込んでいなくても）良いものとする。
- 7 審査員は、参加者がどんぶりを上げた時点でストップウォッチを止め、時間を計測し、予選での記録とする。ただし、審査員がどんぶりの中が空かどうか確認した際に、机や体、箸等に、納豆やご飯が一粒でも残っていた場合は、いくら食べる時間が早くても失格とする。

【決 勝】

- 1 男性の部は、予選通過上位10名で決勝戦を行い、1位～10位を決定する。女性の部は、予選通過上位10名で決勝戦を行い、1位～3位を決定する。
- 2 タイム計測は、審査員がストップウォッチを用いて行う。スタート合図は司会者が行うものし、合図と同時にストップウォッチを押す。選手は、司会者の合図により食べ始めるものとし、フライングした選手は失格とする。
- 3 決勝は、時間制限を設けないものとする。
- 4 決勝での食べ物は、男性の部は「わらつと納豆350グラム（70g×5本分）」、女性の部は「わらつと納豆210グラム（70g×3本分）」とする。
- 5 用いる食べ物は、決勝実施に先立ち、選手自身が、用意されているわらつと納豆5本（女性の部は3本）の中から納豆を一粒残さず器に移し、かき混ぜておくものとする。なお、選手の判断により、納豆にタレ及びからし各5個（女性の部は各3個）を入れることができる。
- 6 選手全員の準備が完了後、司会のスタート合図により納豆を食べ始める。
- 7 食べ終わった選手は、素早くどんぶりを頭上へ掲げる。どんぶりの中が空になっていれば、口の中に入っている（すべて飲み込んでいなくても）良いものとする。
- 8 審査員は、参加者がどんぶりを上げた時点でストップウォッチを止め、時間を計測し、予選での記録とする。ただし、審査員がどんぶりの中が空かどうか確認した際に、机や体、箸等に、納豆やご飯が一粒でも残っていた場合は、いくら食べる時間が早くても失格とする。